

## レジ袋（プラスチックごみ）削減について

令和2年7月1日から、全国でプラスチック製レジ袋の有料化が義務付けられました。このレジ袋有料化を一つのきっかけとして、使い捨てプラスチックに頼らないライフスタイルへ、身近なことから見直していくことが大切です。

(令和2年の主な取組実績)

### 1 商業施設における街頭啓発

6月30日、イオンモール京都桂川において、レジ袋有料化をきっかけにエコバッグ持参を呼びかける啓発活動を京都市とともに行いました。

当日は、約400名にエコバッグとして使用できる大判のふろしき等を配布し、レジ袋の辞退・マイバッグの持参を呼びかけました。



街頭啓発の様子

### 2 環境連続セミナー「身近に取り組めるプラスチック削減とふろしき活用」

8月6日、京都経済センターにおいて、令和2年度環境連続セミナーを開催しました。

前半は、大阪産業大学大学院教授の花田眞理子先生によるプラスチック削減に関する講演会、後半は、一般社団法人ふろしき研究会代表理事の森田知都子氏によるふろしきワークショップを開催しました。30名の参加者からは、「ふろしきの包み方がわかって良かった」、「日々の生活を見直すきっかけになった」などの声がありました。



環境連続セミナーの様子

### 3 京都府レジ袋削減促進事業補助金

レジ袋削減に関する地域ぐるみの啓発を行うため、市町村等と地域の団体が一緒になり、地域資源を活用して行うレジ袋削減事業を対象に支援を行いました。

### 4 「京都府プラスチックごみ削減実行計画」の策定

京都府環境基本計画（第3次計画）に掲げる「プラスチックごみの削減」に係る当面の施策を実現するため、「京都府プラスチックごみ削減実行計画」を策定しました。